

目次

SPIRITUAL COMMONSENSE

地球を救う霊的常識2

第一章

物理的心霊現象	17	売り言葉は〈愛と奉仕〉でも皆抜け道がある	36
霊媒体質にもタイプがある	20	〈愛と奉仕〉と似て非なるもの	39
憑依感応	22	超能力ではなく霊覚をもつこと	42
現在の霊的状况	25	愛と奉仕こそ楽しい道	46
高級通信を伝える霊媒には知性も必要	28	ひと握りの決死隊が必要	49
宗教ドグマと宗教霊の執拗さ	31	神ながらの道	52

「日本は神国」の意味……………	55
一片の利己心……………	60

「人は神」はサタンの急所……………	61
百パーセント危険な霊能開発……………	63

第二章

人間とは働くべきもの……………	71
-----------------	----

〔サラリーマンは本当の奴隷〕

〔生き方を変えること〕

〔二十一世紀への道〕

心身の張りを持つて生きる……………	82
-------------------	----

蟻の穴から土手は崩れる……………	85
------------------	----

悪いカルマは愛と知が欠けた時出来る……………	88
------------------------	----

第三章

食物には波動がある	95
動物食はなぜ心身に悪いのか	98
生命波動を摂る	103
飢餓時代をいかに生きるか	105
毒素はエーテル体に溜まる	107
内分泌腺とチャクラ	109
チャクラ開発は命とり	111

エーテル体とエーテル界	114
大切な人間の素直さ	117
テレパシー能力は愛と奉仕で開かれる	120
いわゆる悪縁といわれる夫婦関係	124
真にすぐれた芸術とは	127
自殺について	130
人は知ったことによって裁かれる	133

第四章 霊界通信のとりえ方

日本とヨーロッパとの違い	139
心霊研究ではどうとらえるか	141
浅野、脇岡研究の結論	143

『靈訓』の場合	145
シルバー・バーチの場合	148
ホワイト・イーグルの場合	151

私（桑原）の私見	155
本物の見分け方	158
サタンは本物とそっくり	160

最後の結論をよく見よ	162
ひと握りの高級通信は人類の宝	164

第五章 宇宙人からの通信について

霊界通信同様ニセ通信が多い	171
マイヤーの交信記録について	175
『タルムード・イマヌエル』	178
マイヤーの通信の読み方	185

サタン侵入は目覚めのため	190
ブレアデスからの通信も色々ある	193
使命は違うが目的は一つ、地球の次元アップ	195

第六章 でくのぼう革命について

でくのぼう革命は神界計画	201
「人は霊」を知らないと本物の愛と奉仕は 出来ない	204
なぜ人は靈魂を認めないのか	207
でくのぼう革命は庶民革命	211
地球全体を救う方法が他にあるのか	214
でくのぼう革命が唯一の道	216
カギはまず十四万四千人に伝えること	218
十四万四千人は選民ではない	222
十四万四千人が目覚めると巨大な光を 発する	224

今は目覚めのテストの時	228
サタン侵入と靈光写真は試金石	230
二種類の人に分けられていく	234
砂塵に現れたキリスト像は悪宇宙人の 仕業か	236
偶像崇拜はサタンのしかけた罠	238
内在の神性を見失わせる救世主信仰	241
愛と奉仕が自己と神を結ぶ導火線	244